

2026年(令和8)年度

# 藤沢市立鵜南小学校グランドデザイン

## 児童の姿

- ・防災への関心がある
- ・好奇心旺盛
- ・自分の考えや思いを表現する力や聴く力の育成の必要性

## ☆学校教育目標

「自ら考え行動する、心豊かでたくましく生きる子」

～自分・まわりのすてきを発見!～



## 地域・施設の特徴

- ・鵜沼海岸や川に隣接し地域の津波一時避難場所の役割をもつ
- ・鵜沼地区、辻堂地区の両方に開わる
- ・地域団体の協力
- ・保育園や学童が校地内にある複合施設

## ◎学校像

自他を大切にする児童の育成を目指す学校

## ◎育みたい児童像

ともに学ぶ子

自他を大切にする子

からだ・いのちを大事にする子

## ◎具体的な取組み

学びづくり

- ・自分の考えや思いを伝え合う力、聴く力の育成  
→思いや立場を見える化した授業づくり  
関わり合い、学び合い、高め合う授業
- ・基礎基本の定着
- ・教職員の協働的な指導力向上
- ・学習環境の整備  
(ICTの活用、ユニバーサルデザイン)

かかわり合いの場づくり

- ・自尊感情、自己有用感、相手意識を高める児童会活動、学校行事、学級活動
- ・あいさつが響く学校
- ・校内児童支援体制の充実
- ・保護者、地域との連携

身体づくり

- ・安全防災教育の推進  
→地震津波避難
- ・基本的生活習慣の育成
- ・保健教育の実践
- ・食の指導

## ◎児童の育ちを支える連携

保護者

- ・信頼関係の形成と協力した児童支援
- ・開かれた学校
- ・PTAとの連携

教職員

- ・認め合い高め合う教職員集団
- ・情報共有と協働した取組み
- ・気づき合える関係の醸成

地域

- ・児童の安心、安全
- ・地域教育力の活用
- ・幼保中との連携